

## INFORMATION

### プラネタリウム

#### ファンタジー イーハトーブ幻想 ～宮沢賢治の見た空～

宮沢賢治が生まれてから百年目にあたる96年。その偉業を偲び、星の童話を紹介します。

◆9月14日(土)→97年1月19日(日)

平日	18:00
土曜	11:30 14:30 17:30
日・祝日	11:30 14:30
冬休み平日	11:30 14:30 18:00

### 全天周映画

#### ピリアロハ

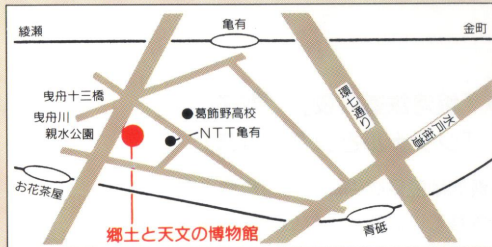
「ピリアロハ」とはハワイ語で「友情」。ハワイ諸島のひとつ、カウアイ島の大自然を舞台に繰り広げられる冒険物語です。

◆7月20日(土)→97年1月19日(日)

平日	16:30 (金曜のみ19:30も上映)
土日祝	10:00 13:00 16:00
冬休み平日	10:00 13:00 16:30

#### 交通のご案内

- 京成線 [お花茶屋] から8分
- JR常磐線 [亀有] から25分
- 京成バス (有57 亀有-奥戸車庫) [共栄学園] 下車徒歩5分
- 駐車場に限りがございます。電車・バスをご利用ください。



インターネット・ホームページ <http://www.obs.misato.wakayama.jp/~katusika/index-j.html>

葛飾区 郷土と天文の博物館  
〒125 東京都葛飾区白鳥3-25-1  
TEL 03(3838)1101

### MUSIC PLANET

ミュージック・プラネット

土曜の夜だけの特別プログラム。最新鋭プラネタリウムによる満天の星空と心地良いサウンド、そして宇宙の話題が織りなすファンタジックなひとときをお楽しみください。

土曜	19:00
	10月 5・12・26日
	11月 2・9・23・30日
	12月 7・19・20・21・25日

12月19・20・21・25日はクリスマス・スペシャルです。

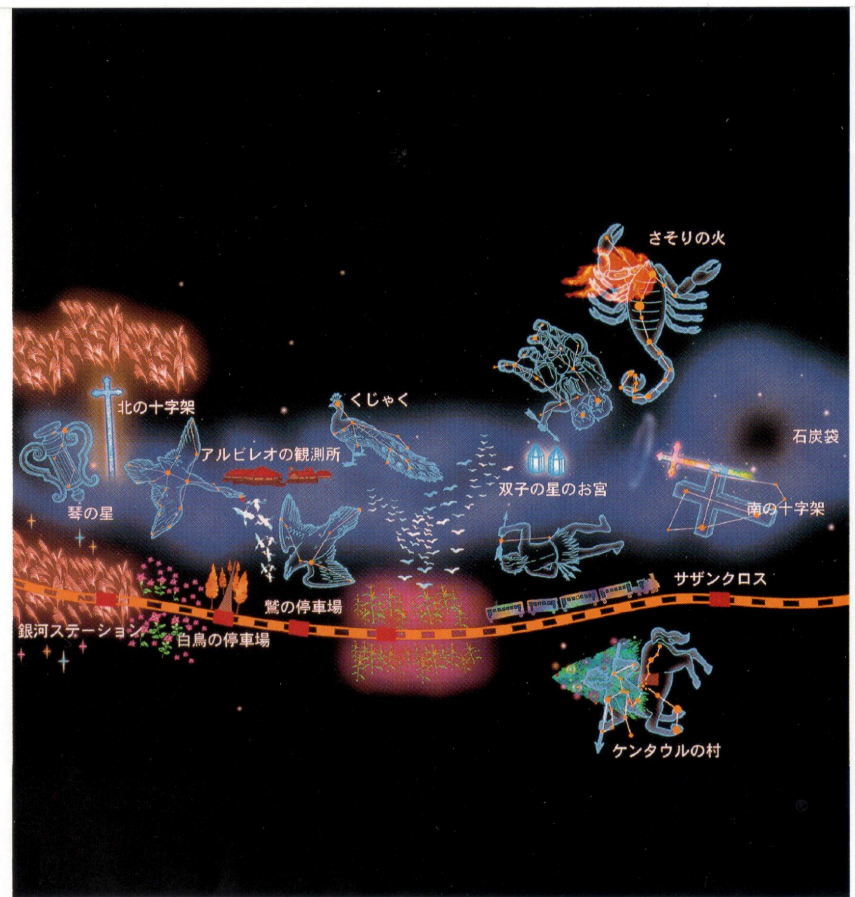
#### ■料金 (入館料を含みます)

大人400円/小・中学生150円/幼児50円

#### ■休館日

月曜日 (祝日は開館) / 第2・4火曜日  
12月28日(土)～1月4日(土)のプラネタリウム・全天周映画は年末年始のため休演。

#### ■上映15分前までにこ来館ください。

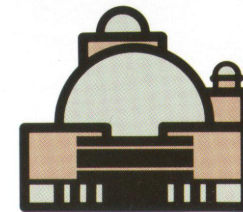


# PLANETARIUM

イーハトーブ幻想～宮沢賢治の見た空～

IHATOV FANTASY

Vol. 22 1996・秋・冬



KATSUSHIKA CITY MUSEUM

1996年・秋の星空より

# ペルセウス座 すいしょう ふたごの星の水精のお宮。



▲ヘルセウス座 二重星団

## ■ペルセウス…白馬に乗った王子様

ペルセウス座は秋の宵空に見える天の川の中に輝きます。

ギリシャ神話では、アルゴスに住む王子で、勇敢にも妖怪メドゥーサを退治し、天馬ペガサスに乗って夜空をめぐる途中、岩場につなかれた女王アンドロメダ姫に出会います。王子は化けくじらを石に変えて退治し、みこと姫を救うと、アンドロメダ姫をペガサスの背中に乗せて国に戻るのです。その後ふたりは結婚して幸せに暮らしたといいます。

アンドロメダ姫にとってペルセウス王子はまさに白馬に乗った王子様だったのでしょ。

## ■二重星団は『水晶のお宮』

ペルセウス王子の持つ剣（つるぎ）のあたりには、肉眼でもぼんやりと見える二重星団が輝いています。（写真）

ふたつ寄り添い、青白く煙ったように見える様子は広く人々の心をとらえてきました。

岩手県出身の作家、宮沢賢治も童話の中で大切な人と並んで座りたい大切な場所として登場させていると思われま。『双子の星』の水晶のお宮、「シグナルとシグナレス」が座る場所などはこの二重星団のことだと考えられ、賢治自身も最愛の妹トシとともに座る場所と考えていたようです。

## 宮沢賢治と星

### ◆星の好きな賢治 さまざまな姿

宮沢賢治は明治29年8月27日、岩手県花巻市に生まれました。質屋の長男として豊かな家庭に育ちましたが、当時、東北地方をたびたび襲ったききんに苦しむ農民の姿を目の当たりにし、のちに農業・肥料化学の研究をしながら農民の助けになるようと努めました。そして37才の若さで結核に倒れこの世を去るまでに、賢治はいろいろな方面に才能を発揮しました。科学、語学、絵画、音楽、仏教、そして文学などです。また星も好きで、賢治の童話の中にはたくさんの星が登場します。



▲いろいろな顔をもつ宮沢賢治



▲賢治がイギリス海岸と呼んだ北上川のほとり

### ◆賢治のふるさと イーハトーブ

宮沢賢治はふるさと岩手県花巻・盛岡をイーハトーブと呼びました。彼が理想としたこの場所は四季折々の自然が息づき、童話の舞台そのものです。ゆったりと流れる北上川のほとりには春になると白つめ草が咲き乱れ、星を見る絶好の場所となります。賢治はここをイギリス海岸と呼び、昼は胡桃くるみの化石拾いをし、夜はよくここで星を見ていました。

### ◆「銀河鉄道の夜」「双子の星」「シグナルとシグナレス」

賢治は童話の中に多くの星や星座を登場させています。それらの星の並びは天文学的に見ても驚くほど正確に描かれており、賢治の星の知識や宇宙へのあこがれの強さをうかがうことができます。

「銀河鉄道の夜」をはじめとする星の童話のいくつかを番組の中でご紹介します。

### イーハトーブ幻想

### īHATOV FANTASY

～宮沢賢治の見た空～

#### ◆声の出演

岩崎良美  
小野了  
田中恭兵

#### ◆挿入曲

姫神  
宮沢賢治  
作詞・作曲 作品



▲岩手軽便鉄道